

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと

1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

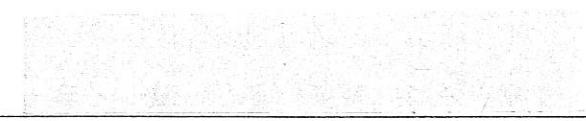
私はハンセン病について何も知らなかったけど今回のお話を聞いて、ずっと知らなかった事を今やって知れたんだなと思いました。ハンセン病の日本のまちがった歴史の体験談を話せる人はもうあまり残っていないと思います。だから、その人たちがいなくなってしまったて、その歴史を知る人が減っていくのではなく、私たちがそのお話を、とても悲しい出来事を伝えていくべきだから今回こうやってお話を聞いて、ハンセン病の患者さんの苦しみを知ることができてきて本当に良かったと思いました。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができることはどんなことですか。

考えて書きましょう。

私たちが私たちの身近でないところで起こっている差別に対してできることはほとんどないと思います。でも、身近なところでならきっと色々なことができるから、私たちは正しい情報を感情に左右されないようにならなければいけないということながらできるのではないかうかと感じました。

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと



1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

ハンセン病は自然に発生した病気であるので、その恐ろしさは人間が
広めていったのだとも言える。病気はできてしまうが仕方はないとい
うだけで、それを多く越れたり過剰に扱ってしまうて必ずしもかで
きしむ人がいるからそれを防ぐことが必要だと見えた。
ハンセン病患者だけではなくてその後までも影響をうけ
しまったりするのは将来を壊してしまうあってはいけないと
思ふ。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができるることはどんなことですか。

考えて書きましょう。

病気にに対しては、感染した人はそれだけでつらいのが新しい
ストレスを抱えながら、またかかるようにならざるを得ない状況だ。
たとえば、「今、この言葉をかけてるのはちがうでか」「今、これもちがうで
か」とか「かり者だから」とかよくする事。
あとで、人のちがうことを見つけて否定するのではなくて受け入れて
生きせる方いを心を持つこと。

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと

1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

人形を子供のようにして大切に育てるというのは正直少し怖いなと
思いました。けど自分の子をもつことを許されなかつたら幸い。
自分の夢、あこがれを叶えられなかつたら他に叶えることができる
方法を探すと思います。そして人形という形で叶えられない夢を忘れ
ようとしたんだなと感じました。夢も叶えられない、自由もない状態
にした差別は怖いです。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができるることはどんなことですか。

考えて書きましょう。

集団の中で1人だけちがう意見を出し、行動することはとても
難しいことだと思います。でも、みんな悪いことは悪いと分かって
いるはずです。1人1人が変われば「それはちがうんじゃない?」と
発言できるようになると感じます。自分が「これはダメだ」と思
う他にも「ダメだ」と思っている人がきいているので友だちや
近くの人と話しあって大勢で意見を伝えれば分かってくれる人が
増えるはずです。自分の意見を分かってもらうことが大事だと感じ
ました。

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと

1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

ハンセン病は感染力が低く、かかっても発症していく。病気なのに、関わりず、人々は「恐しい病気、かかると治らない」といい、患者さん達を非難していた。政府の人も、健康な人が「よければいい」と考えたのか、ハンセン病患者を追いやって、孤立させよう政策を行ったように感じる。国の政策が誤っていた為に、今もなお苦しんでいる人がいることを忘れてはいけないし、1人で“多く”の人が、ハンセン病や日本の過去のあやまちについて学び、考えなければいけないと思われた。今、コロナが流行り、どうか、ハンセン病の時と同じ失敗を繰り返さないようにしなさいといけない。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができることはどんなことですか。

考えて書きましょう。

まずは、簡単に人の尊を信じばいいこと。尊は真実よりも広まりやすい、信じてしまいかつた“と思う”。だからこそ、人がつくりだした尊に飲み込まれて、もう前に、本当なのか確かめばいいといけない。“ない”に、真実を言っている人が“悪者扱い”をされることになってしまふ。他にも、観客的に物事を計ることも大事だ”と思う。(感情的には、いろいろときは特に)自分の立場でしか物事をみれないときが大半だと思う。そんなときに、「もし～だったら…」と別の立場に立てて物事を考えてみると、気がつき、発見することが出来ると思う。自分がされたくないことはいけない、たゞ“よく、相手が嫌がると思うこともいけない”にし、正しい行動をとることで、差別を減らすことにつながると思う。

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと

1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

やさしさの人にはとても生きづらかったと感じました。自分に間係が付かなければ
なんでも言えるけど、自分がうつ病ではないからそれはことわざなど。
ほんとに身勝手だと思いましたので、お人形を本当の子供だと思って
育てたり、書いた絵をみると、とてもかわいいあります。ハンセン病にかかる人も
たまって、みんながうつ病でいいのは、自分の子どもを育てて成長するところも
見守れて、絵にかいたのシストにも、もっと楽しい思い出があつたはずなのに
国がハンセン病の人の未来をこれでほつてたのかとても残念ですか。
さうはんて勝てたのがとてもうれしく思います。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができるることはどんなことですか。

考えて書きましょう。

まず、この差別について、かなりよく知ることが大切だと思いました。
なので、このハンセン病も理解を深めることか大事だと感じます。
この公演開催あるまで私はハンセン病というのを知りませんでした。こいつに
ついて、思っていた人がいるのを知りませんでした。それで、まず知ることが大切だと
思いました。私は、スカートがモリモリで、ズボンが女子でありますよくズボンをしようと
したら、友達が、「なぜのヒスカートじゃねーの?」と聞かれ、ズボンの方が女子だなど
伝えると、「なんか変」と言われて、とても傷つきました。「生んだから」と言われたことに
とてもいいつきました。なので、少しでも私のように思われる人へ伝えたいと思いま
した。そして、「ジェンダー平等」などにとても感動いたいと思ってます。

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと

1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

私は今までハンセン病という病気をまったく知りませんでした。15分ほどのえいぞうを見たり、今回講演会でハンセン病についてお話を聞かせてもらったりして、ごく最近まで大きな差別なじみがおきていたり、ハンセン病にかかった人を療養所におくってかくりするなど、時間で解決できるような小さな問題ではないという事が分かりました。今日お話を聞いて一番おどろいたのは、最後の方に療養所にいた人達はどんな事をやらされていたんですか?と質問させてもらつたんですけど、看者さんが看者さんのめんどうを見たり、大工など痛みをともなう仕事をハンセン病の看者さんにやらせていた事がとても印象に残りました。そこからさらに何で周りにうつる病気と言われてるのに仕事をやらせているんだろう。という疑問に思いました。なので東京に行く機会があつたら、ぜひ資料館に足を運んでみたいなと思いました。質問にござれいひいて答えて下さりありがとうございました。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができることはどんなことですか。

考えて書きましょう。

ハンセン病の人達に対する差別が国も関わりていた事におどろきました。差別はハンセン病だけとはかきらす、せつたいにしてはならない事で、差別をする事によってどれだけの人が苦しんだり、人生をこわされてしまうか分からない、とてもおそろしいものだとあらためて思いました。今回、ハンセン病で差別をされた人が、どれだけ苦しんだり、差別をされた事によって人生をこわされてしまふ、自由に生きる事を、生きたいように生きる事をゆるされなかつた人達が大勢いて、今でも苦しんでいる人がいる事を学んで、周りが差別をしているから自分も差別をしよう。と思うのももちろんいけない事だけど、こうやって差別のおそろしさや正しい知識を学んだうえで、差別をするということはせつたいにあつてはならないと思つたし、これはいけないと思いました。今ある差別を無くしたり、ゼロにするという事はとても難しい事ではあるけど、身近でおきている差別を広かない、差別をする環境やふんいきを作らない事が、今の私にはできるのみなと思いました。

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと

1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

講演会を聞くまでは私は、ハンセン病のことを知らなかったけど、最近までは問題になっていた今でも昔のことでも苦しんでいた人がいるのに、知らないかたの言話を聞いたときにとてもびっくりしました。国からの指示だからといって、何も知らない国民が、ハンセン病に対するや、かかってしまった人にに対して、悪いイメージを持ち、差別していくこと、これが「わかり」無知ほど、こわいものはないなと思いました。この時のは、ただ自分がうつるのかいいやだとそこまでしか思ってただけで、ハンセン病にかかってしまった人のつらさとかを知りううとした人が少ないと、こともわかりました。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができるることはどんなことですか。

考えて書きましょう。

みんなが差別しているからとか、みんなが悪くしているから、なんか理由で差別することが自分的に一番よくないと思うから、みんなの意見とかにだまされず、眞実を知り、1人でも多くの人のごかいをとりたり、本当のことを知れるまでにはどれにごもつくれるものなんじゃないかなと思いました。

自分がされたらいなことばいやと分かっているんだから自分が後悔しないようにして、かか言動はかんがえてからするというのと、差別されている子が身じかにもしいるなら見て見ぬふりする人も差別をしているのかわらないし、後悔しないためにも、その子によりうつたり、差別がなくなるように、差別しているんをとめたりは私にもできることだなと思いました。

人権講演会で思ったこと、考えたこと、感じたこと

1 講演会を聞いて、感じたことや考えたことを書きましょう。

講演会を聞いて、一番びっくりしたのが、前のアンケートにも
ちふと書いたんですけど、子供が出来たら中絶せることで
す。すごく残念なことだし、今では考えられないので。あと
それだけじゃなくて、かくりされて人が給料好きなどうし集
まて楽しく描いている事が感動しました。このかくりされて
いるじょうきょうはすごく苦しくて、辛いはずなのに前向きにが
んばって生きていこうということが話してくれた中に感動して
とても感動しました。今日はこの事を家族に伝たえて一緒に
に話したいなと思いました。

2 ハンセン病だけでなく、いろいろな差別に対して、あなたができる事はどんなことですか。

考えて書きましょう。

まずは自分が「差別はダメなこと、人間みんな等同」という考
えをしっかり持つことだと思します。その考え方をもつてなくて
相手に差別ダメだ!!ということを言っても説得力がないし
伝えても意味がないと思ったからです。あと、みんな等同
に接することです。もちろん上下関係とかはあるけど、あの子
だけめちゃ優先するとか、あの子は無視するとかそういうのは
ダメだと思します。やられてくる相手はすごく傷ついて悲し
いし、いいめにもつながると思いました。